

# 人間環境大学心理学部心理学科 教育課程および履修方法に関する規程

(準拠)

第1条 この規程は、人間環境大学学則第28条に基づき教育課程および履修方法について定める。

2 編入学または転入学を許可された者の履修方法については別に定める。

(授業科目の区分)

第2条 授業科目は、以下の科目に区分する。

- (1) 学部共通科目
- (2) 心理学科基盤科目
- (3) 心理学専門領域科目
- (4) 心理学専門隣接科目
- (5) 卒業研究・卒業論文

2 開設授業科目ならびにその単位数、配当年次、および必修・選択の別については、別表に定める。

(卒業単位と卒業論文)

第3条 本学を卒業するためには、前条に定める科目群から以下の必要単位数を含め126単位以上を修得しなければならない。

- (1) 学部共通科目 14単位以上

ただし、必修科目14単位を含むこと

- (2) 心理学科基盤科目 20単位以上

イ 心理学基礎科目 12単位以上

ただし、必修科目12単位を含むこと

ロ 実践・研究スキル科目 8単位以上

ただし、必修科目4単位を含むこと

- (3) 心理学専門領域科目 16単位以上

ただし、必修科目14単位を含み、以下のa、b、cのいずれかの要件を満たすこと

a 心理学専門領域科目から臨床・障害領域科目8単位以上、子ども・発達領域科目4単位以上、対人・社会領域科目4単位以上

b 心理学専門領域科目から子ども・発達領域科目8単位以上、臨床・障害領域科目4単位以上、対人・社会領域科目4単位以上

c 心理学専門領域科目から対人・社会領域科目8単位以上、臨床・障害領域科目4単位以上、子ども・発達領域科目4単位以上

- (4) 心理学専門隣接科目 4単位以上

- (5) 総合演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、卒業論文 14単位

(領域の選択)

第4条 3年次に臨床・障害領域、子ども・発達領域、対人・社会領域のいずれかを選択する。

(履修科目の登録の上限と制限)

第5条 1年間に履修科目として登録できる単位数は46単位以下とする。なお、前年度のGPAが3.50以上の場合、登録できる単位数は50単位以下とする。また、前年度のGPAが0.70未満の場合、登録できる単位数は45単位以下とする。

2 3年次配当の総合演習科目を履修する為には、前年度までに40単位以上の修得かつ通算GPA0.43以上であることを条件とし、4年次以上の学生は前年度までに40単位以上を修得することのみ条件とする。

3 総合演習は、Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの順番で修得することとし、同時に、または飛び越え

て履修することはできない。なお、前項の条件に満たない場合は4年の在学期間での卒業が不可となる。

(成績)

第6条 学則第33条に定める成績は、下記の評価基準により認定する。

評価点等	評語	合否等	評価基準
100～90点	S	合格	学習目標をほぼ完全に達成している (Excellent)
89～80点	A		学習目標を相応に達成している (Very Good)
79～70点	B		学習目標を相応に達成しているが不十分な点がある (Good)
69～60点	C		学習目標の最低限は満たしている (Pass)
60点未満	D	不合格	学習目標の最低限を満たしていない (Failure)
試験欠席	E		試験不受験、課題未提出により成績評価要件を満たしていない (Withdrawal)
授業放棄	F		出席不足等により成績評価要件を満たしていない (Withdrawal)
認定	N	認定	本学以外で修得したもので本学が単位認定したもの (Credit given under Credit provision)

(総合成績評価)

第7条 前条の成績の評価に対して次の各号に掲げるグレード・ポイント(以下「GP」という。)を設定し、不合格の授業科目を含めて、履修科目のグレード・ポイントの平均(グレード・ポイント・アベレージ(以下「GPA」という。))を算出し、総合成績評価を行う。

評語	GP
S	4.0
A	3.0
B	2.0
C	1.0
D	0
E	0
F	0
N	対象外

2 GPAを算出する基準は、次のとおりとする。

$GPA = (\text{授業科目で得た } GP \times \text{その授業科目の単位数}) \text{ の総和} / \text{履修登録した授業科目の単位数の総和}$

3 成績証明書には、GPAは明記しない。

4 GPA対象外授業科目は、次のとおりとする。

(1)成績の評価点が認定となる科目

(2)定められた期間に履修取り消しの手続きをした科目

(3)その他、卒業要件に算入されない科目

(規程の主管部署)

第8条 この規程は、教務部が主管する。

(規程の改廃)

第9条 この規程の改廃は、教授会の議を経て、学長が決定する。

附則 この規程は、令和4年4月1日から施行する。

附則 この規程（別表改正）は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

附則 この規程は、令和 8 年 4 月 1 日から施行する。ただし、改正後の履修規程は、令和 8 年度以降の入学生から適用し、令和 7 年度以前の入学生については、従前の例による。

心理学部心理学科【別表1】

	授業科目の名称	配当 年次	単位数			備考	
			必修	選択	自由		
授業科目の概要	学部 共通 科目	人間環境学	1	2			
		基礎ゼミナールⅠ	1	2			
		基礎ゼミナールⅡ	1	2			
		海外大学単位互換科目Ⅰ	1		2		
		海外大学単位互換科目Ⅱ	2		1		
		単位互換履修生科目A-Ⅰ	2		2		
		単位互換履修生科目A-Ⅱ	2		2		
		単位互換履修生科目A-Ⅲ	2		2		
		単位互換履修生科目B-Ⅰ	2		4		
		単位互換履修生科目B-Ⅱ	2		4		
		単位互換履修生科目B-Ⅲ	2		4		
		単位互換履修生科目C-Ⅰ	2		1		
		単位互換履修生科目C-Ⅱ	2		1		
		単位互換履修生科目C-Ⅲ	2		1		
		キャリアデザイン	1	2			
		ビジネスコミュニケーション	3		2		
		キャリア形成演習	3		1		
		情報実習Ⅰ	1	1			
		情報実習Ⅱ	1	1			
		英語Ⅰ	1	2			
		英語Ⅱ	1	2			
		英会話Ⅰ	1		2		
		英会話Ⅱ	1		2		
		日本語表現論	1		2		
		キャリア教養基礎	1		1		
		生態系の機能と社会	1		2		
		自然地理学	1		2		
		海と川の生物学	1		2		
		環境情報リテラシー	1		2		
		社会環境調査概論	1		2		
		現代社会と経済	1		2		
		環境昆虫学	1		2		
		生態系における物質循環	1		2		
環境情報と社会	1		2				
環境リサーチ&プランニング	1		2				
データサイエンス概論	2		2				
環境と多文化共生	2		2				
心理学 基盤 科目	基礎 心理 学 科目	心理学概論	1	4			
		心理学研究法	1	2			
		心理学統計法	1	4			
		心理学とキャリア	1	2			
	実践 ・ 研究 スキ ル 科目	心理学基礎実習Ⅰ	2		2		
		心理学基礎実習Ⅱ	2		2		
		心理学データ解析	2		2		
		心理学プロゼミナール	2	2			
		心理学文献講読	2	2			
		心理学英語文献講読	3		2		
		心理学専門文献講読	3		2		
		心理学実験法	2		2		
		心理学調査法	3		4		
		心理学面接法	3		4		
		心理演習	3		2		
		心理実習	3		2		
心理学ケース研究	3		2				

心理学部心理学科【別表1】

		授業科目の名称	配当	単位数		備考
授業科目の概要	臨床・障害領域	臨床心理学概論	1	2		
		健康・医療心理学	2	2		
		公認心理師の職責	2		2	
		障害者・障害児心理学	2		2	
		心理学的支援法	3		2	
		心理的アセスメント	3		2	
		心理療法論	3		2	
		精神疾患とその治療	3		2	
		子ども・発達領域	発達心理学	1	4	
	教育・学校心理学		1	2		
	学習・言語心理学		2		2	
	人間存在論		1		2	
	精神分析と発達		2		2	
	福祉心理学		3		2	
	子どもの心理療法		3		2	
	スクールカウンセリング		4		2	
	対人・社会領域	社会・集団・家族心理学	2	2		
		関係行政論	2		2	
		感情・人格心理学	2		2	
		対人関係論	1	2		
		産業・組織心理学	3		2	
		消費者心理学	3		2	
		犯罪行動科学	3		2	
		コミュニケーション論	2		2	
	隣接科目	知覚・認知心理学	2		2	
		法と倫理	2		2	
		司法・犯罪心理学	2		2	
		人体の構造と機能及び疾病	2		2	
		神経・生理心理学	3		2	
		被害者心理学	4		2	
	卒業論文	総合演習Ⅰ	3	2		
		総合演習Ⅱ	3	2		
		総合演習Ⅲ	4	2		
総合演習Ⅳ		4	2			
卒業論文		4	6			